

だんたいしょうかい

団体紹介

CATEGORY

新産業創造・成長



府民交流フェスタ > 団体紹介 > 新産業創造・成長 > 一般社団法人京都府木材組合連合会

一般社団法人京都府木材組合連合会

目次

- **木材と人とを繋げる。森林保護と経済振興**
- **木を切ることは環境に良い？いろいろないいこと、木をつかうこと。**
 - 木を切ることは環境に良い？いろいろないいこと、木をつかうこと。
 - 地元の木を使おう！木でつくられたいろんなものギャラリー
 - アンケートに答えるとプレゼント！

団体紹介



フリーワード

検索

子育て環境日本一

府民躍動

文化創造

新産業創造・成長

災害・犯罪等からの安全・安心

シェア

Twitterでシェア

facebookでシェア

木材と人とを繋げる。森林保護と経済振興



詳しくは画像をクリック

一般社団法人 京都府木材組合連合会は、京都府内300を超える木材事業者の代表団体です。木材と府民を繋げるため、また、木材利用によって森林を守り経済を振興するため、日々活動されています。木材を通じて世の中に貢献することが理念です。

木を切ることは環境に良い？いろいろないいこと、木をつかうこと。

木を切ることは環境に良い？いろいろないいこと、木をつかうこと。

「木を切る」と聞くと、環境によくないと思いがちですが、そんなことはありません。人間もそうであるように、木にもパーソナルスペースが必要です。木の成長に合わせてその都度適正な本数を保つように調整したり、育ちの悪い木や枯れかかった木、場所を取ってしまう広葉樹などは、木材として私たちの生活に利用します。山の木を適切に利用することは、山も街も私たち自身も元気にしてくれ、CO2削減などの環境改善にもつながります。



むしろ、切らないことで山の元気がなくなっているのが今の日本の現状。成長中の木の年間炭素固定料は上昇していきますが、ある樹齢以上になると減少し、老齢になると0に近くなります。

大切なのは、老齢になる前の成熟期に木を伐採して活用し、植林をして新たに木を育てていくこと。この循環により大気中のCO2の森林への吸収・固定が継続され、地球温暖化防止につながるのです。



京都の森林や林業の現場、京都の木の家で撮影した、京都府木材組合連合会が制作された「地元の木プロモーション動画」では、森を手入れする必要性、木を使うことのメリットを分かりやすく紹介してくださっています。



地元の木を使おう！木でつくられたいろんなものギャラリー

地元の木を使うことは、輸送コスト削減にもつながります。木でつくられたぬくもりのあふれるお家や、日常に溶け込む癒しの木製品をギャラリーで紹介されています。



南丹高校図書室の本棚



木と共に暮らす



木と共に遊ぶ

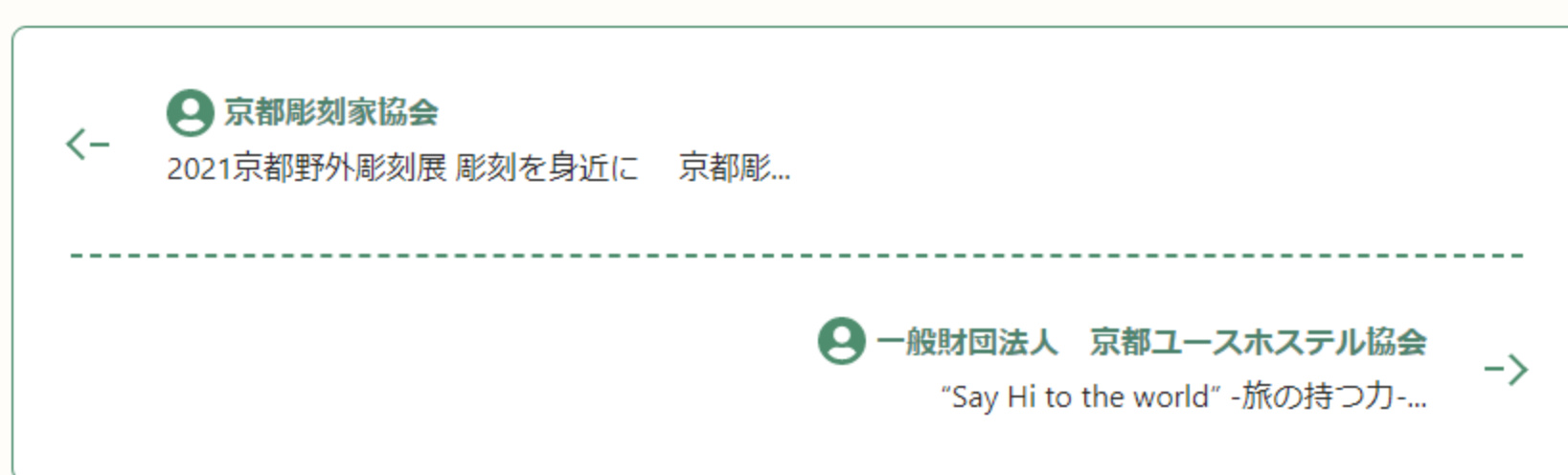
アンケートに答えるとプレゼント！

木材についてのアンケートにお答えいただいた方の中から抽選で50名の方に、木材製品グッズをプレゼントします。みなさまのご応募をお待ちしております。

※当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

※締切は令和3年12月20日（月）

木材についてのアンケートへ→



わくわく体験！府民みんなの「府民交流フェスタ」！

Facebook

団体紹介 主催者の挨拶・本年のようす

フェスタ概要・経過

クイズ・じゃんけん大会

会場紹介コンテンツ もうひとつの京都

お問い合わせ

※団体の活動についてのご意見・ご質問は、団体紹介ページにて各団体に直接お問い合わせください。

主催 きょうと地域創生府民会議
〒602-8570
京都府京都市上京区下立売通新町
西入藪ノ内町
電話：075-414-4865

共催 京都府立植物園
〒606-0823
京都市左京区下鴨半木町
電話：075-701-0141

同時開催イベント 京都SeeLフェア
京のむらづくり交流フェア
ほっと逸品マルシェ
きょうと子育て環境日本一サミット